

JPEC BULLETIN

研修センター ニュース

Jun. 2025

編集・発行

公益財団法人

日本薬剤師研修センター

東京都港区西新橋2-3-1

マークライト虎ノ門6階

電話(代表)03-6457-9041

URL <https://www.jpec.or.jp/>

製 作 (株)薬事日報社

新しい薬剤師養成教育における漢方薬認定薬剤師制度への期待

一般社団法人日本生薬学会 会長 市瀬 浩志

薬剤師養成教育の根幹をなす薬学教育モデル・コア・カリキュラム(以下、MCC)は2回目の改訂を終え、2024年度入学者から「令和4年度改訂MCC」が適用されています。「未来の社会や地域を見据え、多様な場や人をつなぎ活躍できる医療人の養成」をキャッチフレーズに、少子超高齢化が進む2040年以降の社会を想定した新MCC(以下、MCC3)は、初版(MCC1:2006~14年度入学)、2版(MCC2:2015~23年度入学)とは大きく異なっています。

顕著な変更点として、MCC2までの「薬学臨床」からMCC3では「臨床薬学」になった点があります。薬局・病院における各11週ずつの実務実習(標準実習)の終了後に各大学が行う卒業に向けた、実習内容の深化・一般化を目的とする学修を実施することまでを含めて「臨床薬学」という教育体制とすることになりました。更に臨床の実践的な能力の更なる向上を図るために追加で行う実習(薬学実践実習)を選択性として実施する方針が、(一社)薬学教育協議会より(「臨床における実務実習に関するガイドライン」に対する対応について、令和7年2月3日)示されました。この中では、実習内容を指定した特定の医療提供施設として、漢方相談薬局が例示されています。

日本生薬学会は2000年4月より日本薬剤師研修センターとの協力体制で「漢方薬・生薬認定薬剤師制度」を開始しました。漢方薬・生薬に関する専門的知識を修得し、能力と適性を備えた薬剤師であることを認定する制度です。認定薬剤師になるには、漢方薬・生薬研修会への参加と薬用植物園実習ならびに試問に合格する必要があります。認定により、患者や医師をはじめとした医療従事者に自信を持って漢方薬・生薬に関する情報提供ができますし、「漢方薬・生薬認定薬剤師」であることを、認定証掲示やIDカード着装により、患者や他の医療従事者にアピールすることも可能です。本研修制度開始以来、延べ9,000名以上の方が認定を受け、毎年の研修受講者は約500名に達します(2025年3月31日現在の有効認定者数:3,621名)。認定更新に必要な研修には、日本生薬学会及び同学会各支部ほか関連する各学会が主催する最新、かつ、実践的な内容が含まれますので、日常的な漢方薬の取扱いが必須である場合はもとより、様々な医薬品の服薬指導や適正取扱いに関わる職能向上に確実に寄与するものと確信しています。

新しい薬剤師教育制度でも注目されていることもふまえ、今後も多くの方々に「漢方薬・生薬認定薬剤師制度」を活用していただければ幸いです。

今月の主な記事

巻 頭

- ・新しい薬剤師養成教育における漢方薬認定薬剤師制度への期待 1

センターからのお知らせ

- ・e-ラーニング研修(登録された実施機関によるもの)受講による単位付与条件の変更について 2

センター主催研修会

- ・病態と薬理を理解して薬学的ケアを実践する
一薬剤耐性菌一研修会 開催案内 2

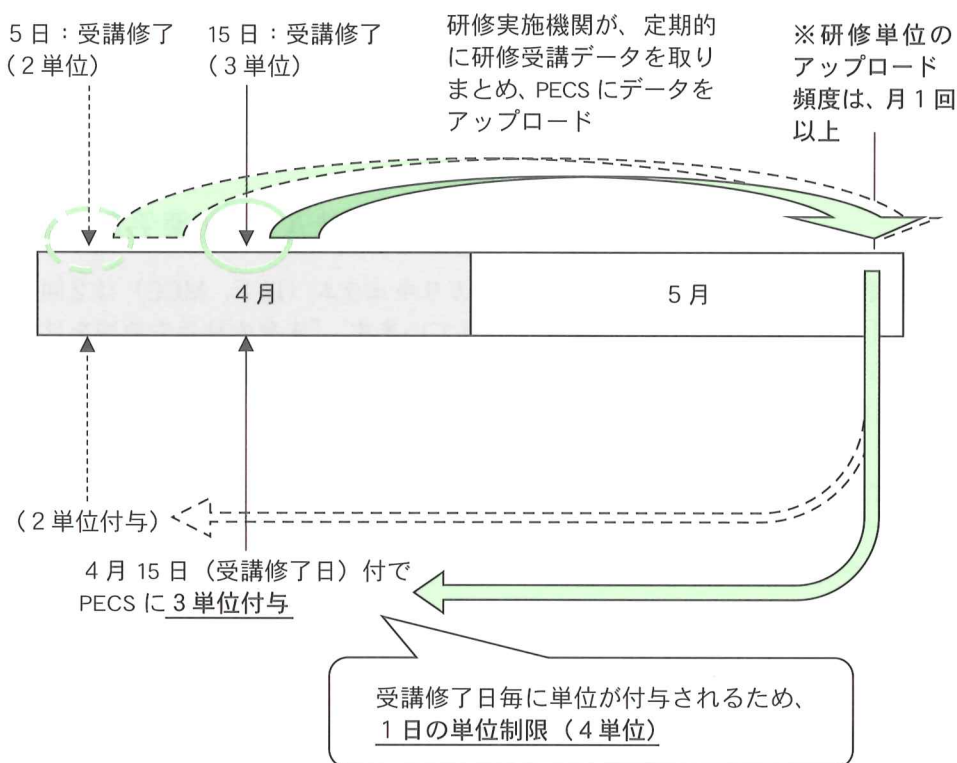
認定対象研修会

- ・認定対象研修会のご案内 3

e-ラーニング研修（登録された実施機関によるもの）受講による 単位付与条件の変更について

2025年4月1日以降に受講を修了したe-ラーニング（登録された実施機関によるもの）の単位は、実際の受講修了日付で付与されています。また、受講修了日1日につき最大4単位までとなっています。2025年3月31日までに受講修了した研修による単位の取扱い（受講修了日が属する月末日付の付与）から変更されておりますので、かねてよりe-ラーニング（登録された実施機関によるもの）をご利用されておられる方はご注意ください。

(例)



研修認定薬剤師制度 受講単位2単位

病態と薬理を理解して薬学的ケアを実践する－薬剤耐性菌－ 研修会 開催案内

当財団が座学で実施している病態・薬理シリーズの研修のうち、2025年度下期は、薬剤耐性菌についての研修会を開催します。

感染症に関する最新の科学的知見に基づいた知識を習得することは、保険薬局薬剤師にとって有用です。薬剤耐性（AMR）対策アクションプラン（2023－2027）をふまえて、薬剤師を含む多職種連携のAMR対策チームによる対応や抗菌薬の適正使用の取り組みについての最新情報や、保険薬局で実践できるAMR対策についての講義となります。

受講申込は、当財団ホームページ（<https://www.jpec.or.jp/>）上の「PECS（薬剤師研修・認定電子システム）」からを予定しています。詳細は、決定次第、当財団ホームページにてご案内いたします。

◆開催日時・会場（予定）

開催地区	日 程	会 場
東 京	2025年11月30日(日)	ベルサール八重洲 3階 Room 1. 2. 3 (東京都中央区八重洲1-3-7 八重洲ファーストフィナンシャルビル)

●演題・講師（予定）

時 間	演 題（仮題）	講 師（敬称略）
12：20～12：30	挨 拶	日本薬剤師研修センター
12：30～13：30	薬剤耐性（AMR）対策について ～薬剤耐性（AMR）対策アクションプラン （2023～2027）をふまえて～	国立健康危機管理研究機構 AMR臨床リファレンスセンター 松永 展明 副センター長
15分	休 憩	
13：45～14：45	ICT／ASTでの薬剤師の役割 ～抗菌薬の適正な使い方について～	国立健康危機管理研究機構 国立国際医療研究センター病院 大橋 裕丈 薬剤部 主任薬剤師
15分	休 憩	
15：00～16：00	保険薬局で実践できるAMR対策について	国立健康危機管理研究機構 国立国際医療センター AMR臨床 リファレンスセンター特任研究員 遠藤 美緒

◆受講料（講演要旨集送料込）

※お申込み完了後の受講料の返金はいたしませんので予めご了承下さい。

一般：4,400円（本体4,000円、税400円）

当財団個人賛助会員：3,300円（本体3,000円、税300円）

認定対象研修会のご案内

各都道府県で開催される研修認定薬剤師制度対象研修会

認定対象研修会をご案内します。これらの研修会の認証番号はG01です。

研修会によっては、参加資格、参加費用が必要な場合や、定員により受講申込を締め切っている場合等がありますので、それぞれの問い合わせ先にご確認の上、ご参加下さい。

一覧表で、「適用（漢方薬生薬認定）」欄に◎又は●印のついている研修会に参加し取得した単位は、「漢方薬・生薬認定薬剤師更新のための単位」として利用でき、◎印は必須研修の対象となります。「適用（小児認定）」欄に◎又は●印のついている研修会に参加し取得した単位は、「小児薬物療法認定薬剤師更新のための単位」としても利用でき、◎印は必須研修の対象となります。

なお、直近の情報については、当財団ホームページでご案内しておりますので、併せてご活用下さい（情報が変更になっている場合もあります。ご注意下さい）。

□集合研修会・学術集会

研修会参加の際は、問い合わせ先に事前連絡の上、参加の可否を確認して下さい。

(事前にPECS(薬剤師研修・認定電子システム)に個人情報登録の完了が必要です。個人情報登録(新規登録)をされていない方は、まず登録をお願いします(1回のみ)。登録に際しては、必ず薬剤師免許証の記載と照合して誤りがないようにして下さい。)

研修会当日は、下記を必ず持参して下さい。

- ・本人確認ができるもの
- ・PECSに個人情報登録した後、PECSより表示されるQRコード

(QRコードを読取装置に提示し読み取らせませす。受講受付時と受講終了後の2回の読取りが必要。)

▶各都道府県で開催される集合研修会・学術集会

都道府県	開催日	研修会名称 研修会内容	主催者(実施機関) 問い合わせ先	会場	確定 単位数	適用 (漢方薬 生薬認定)	適用 (小児 認定)
大阪	6/14(土)	第17回 薬剤師のための患者急変時対応講習会 エアウェイ演習	近畿大学薬学部 06-6721-2332 (井上知美)	近畿大学薬学部 39号館5 階臨床薬学研修センター	4		
東京	6/15(日)	2025年度 日漢協漢方総合講座(第35回) 痛みの漢方治療	一般社団法人 日本漢方協会 j.kampo@jeans.ocn.ne.jp (山内)	全水道会館	3	◎	
東京	6/15(日)	第25回 Pharmacology-Hematologyシンポジウム 人体最大の臓器:皮膚を知る・皮膚をまもる	公益社団法人 日本薬学会 ph2025@hoshi.ac.jp (東伸昭)	星薬科大学	2		
愛知	6/15(日)	2025(令和7)年度 名城大学薬学部 卒後教育講座 「感染症医の臨床業務、そして感染症診療に携わる病院薬剤師に求められる能力とは?~薬剤師の卒後研修を考える~」	名城大学 薬学部 hayakan@meijo-u.ac.jp (早川伸樹)	名城大学薬学部 新1号館 7階 ライフサイエンス ホール	2		
千葉	6/20(金)	第32回 アドバンスト教育セミナー 使い分けできていますか?ROO製剤とSAO製剤の適正使用を再考する	一般社団法人 日本緩和医療薬学会 info@sprt-link.jp (日本緩和医療薬学会LMS事務局)	幕張メッセ国際会議場 コンベンションホールB	2		
富山	6/20(金)	全砺波薬剤師会学術講演会 小児科医が診るアトピー性皮膚炎	公益社団法人 富山県薬剤師会 info@tomiyaku.or.jp (寺本由香里)	TONAMI翔鳳館 3F鳳凰の間	1		●
静岡	6/21(土)	第8回 静岡中部渡航医学セミナー(会場) 最近の我が国における麻疹の疫学状況~はしかは子供の病気にあらず~	一般社団法人 TOMOSO 054-204-0455 (鈴木早苗)	B-nest静岡市産学交流センター プレゼンテーションルーム	2		
熊本	6/22(日)	第25回 薬用植物を知ろう in 熊本(南阿蘇) 南阿蘇で観察できる薬用植物	熊本漢方研究会 096-364-3050 (米田貴美子)	南阿蘇ビジターセンター (野草園周辺)	3	◎	
富山	6/27(金)	砺波糖尿病講演会~第60回 となみ糖尿病臨床スキルアップセミナー~(会場) 糖尿病がん患者と栄養	公益社団法人 富山県薬剤師会 info@tomiyaku.or.jp (寺本由香里)	TONAMI翔鳳館 3F鳳凰の間	1		
大阪	6/29(日)	摂南大学薬学部 公開講座(2025年度) 妊婦授乳薬物療法の見方・考え方	摂南大学薬学部 011-824-8805 (株式会社MONS 山下)	OIT梅田タワー 常翔ホール	2		
大阪	7/5(土) 7/6(日)	第28回 日本地域薬局薬学会年会 2025年 患者のための薬局ビジョン いまとこれから	日本地域薬局薬学会 nenkai@jscp.info (小西麗子)	摂南大学枚方キャンパス 薬学部	6		
静岡	7/12(土)	第67回 静岡小児臨床研究ネットワーク勉強会(会場) 臨床的な視点で振り返る新型コロナウイルス感染症関連の死亡統計	一般社団法人 TOMOSO 054-204-0455 (鈴木早苗)	B-nest静岡市産学交流センター プレゼンテーションルーム	2		●
愛知	7/13(日)	2025(令和7)年度 名城大学薬学部 卒後教育講座 「最新のがん薬物療法~分子標的薬、免疫チェックポイント阻害薬を中心に~」	名城大学 薬学部 hayakan@meijo-u.ac.jp (早川伸樹)	名城大学薬学部 新1号館 7階 ライフサイエンス ホール	2		

◎: 必須研修の対象となります。

都道府県	開催日	研修会名称 研修会内容	主催者（実施機関） 問い合わせ先	会場	確定 単位数	適用 （漢方薬 生薬認定）	適用 （小児 認定）
香川	7/13(日)	第3回 徳島文理大学香川薬学部・第50回 徳島文理大学薬学部卒業教育講座 フォーミュラー作成ワークショップ～自施設で活用できるフォーミュラー構築プロセスを体験しよう～	徳島文理大学 香川薬学部 manabi@kph.bunri-u.ac.jp (飯原なおみ)	徳島文理大学 香川薬学部	1		
愛知	7/13(日)	第52期 東海漢方入門講座7月例会 誰にも分る漢方基礎「五行と五味」	東海漢方協議会 kanpou.tokai@gmail.com (古橋朗)	名城大学薬学部	3	◎	
東京	7/20(日)	2025年度 日漢協漢方総合講座(第35回) 脳神経外科領域の漢方	一般社団法人 日本漢方協会 j.kampo@jeans.ocn.ne.jp (山内)	全水道会館	3	◎	
大阪	7/27(日)	摂南大学薬学部 公開講座(2025年度) 病院・保険薬局・大学間の絆の地をどう構築していくか？	摂南大学薬学部 011-824-8805 (株式会社MONS 山下)	OIT梅田タワー 常翔ホール	2		
東京	8/31(日)	薬用植物・生薬・漢方に関する講座 夏の漢方活用術	公益社団法人 東京生薬協会 jimukyoku-2@tokyo-shoyaku.com (笠原良二)	東京都薬用植物園 研修室	2	●	
愛知	9/14(日)	第52期 東海漢方入門講座9月例会 演題：誰にも分る漢方基礎「五臓：肺」	東海漢方協議会 kanpou.tokai@gmail.com (古橋朗)	名城大学薬学部	3	◎	
大阪	9/21(日)	摂南大学薬学部 公開講座(2025年度) 薬のカタチを楽しもう～構造式・有機化学の世界へようこそ～	摂南大学薬学部 011-824-8805 (株式会社MONS 山下)	OIT梅田タワー 常翔ホール	2		
千葉	9/28(日)	第19回 日本ファーマシューティカルコミュニケーション学会大会 「総合的に患者・生活者をみる姿勢」を育むコミュニケーションを考える	日本ファーマシューティカルコミュニケーション学会 nakajima.rie@nihon-u.ac.jp (中島理恵)	日本大学薬学部	4		
東京	9/28(日)	薬用植物・生薬・漢方に関する講座 生薬のチカラは、漢方のチカラⅥ	公益社団法人 東京生薬協会 jimukyoku-2@tokyo-shoyaku.com (笠原良二)	東京都薬用植物園 研修室	2	●	
大阪	10/5(日)	摂南大学薬学部 公開講座(2025年度) HIV感染症患者に関わる薬剤師の役割	摂南大学薬学部 011-824-8805 (株式会社MONS 山下)	OIT梅田タワー 常翔ホール	2		
東京	10/26(日)	薬用植物・生薬・漢方に関する講座 チャノキの効用と、榮西、喫茶養生記	公益社団法人 東京生薬協会 jimukyoku-2@tokyo-shoyaku.com (笠原良二)	東京都薬用植物園 研修室	2	●	
大阪	11/9(日)	摂南大学薬学部 公開講座(2025年度) 最新のがん治療について	摂南大学薬学部 011-824-8805 (株式会社MONS 山下)	OIT梅田タワー 常翔ホール	2		
東京	11/30(日)	薬用植物・生薬・漢方に関する講座 薬を創った植物たち	公益社団法人 東京生薬協会 jimukyoku-2@tokyo-shoyaku.com (笠原良二)	東京都薬用植物園 研修室	2	●	
東京	12/21(日)	薬用植物・生薬・漢方に関する講座 香りと気の巡りの話	公益社団法人 東京生薬協会 jimukyoku-2@tokyo-shoyaku.com (笠原良二)	東京都薬用植物園 研修室	2	●	

◎：必須研修の対象となります。

□ウェブ利用研修（集合研修即時配信）・ウェブ利用研修（学術集会）

研修会参加の際は、問い合わせ先に事前連絡の上、参加の可否を確認して下さい。

（事前にPECS（薬剤師研修・認定電子システム）に個人情報登録の完了が必要です。個人情報登録（新規登録）をされていない方は、まず登録をお願いします（1回のみ）。登録に際しては、必ず薬剤師免許証の記載と照合して誤りがないようにして下さい。）

研修会実施機関において本人確認・受講確認がされます。研修会実施機関の指示に従って受講して下さい。

▶各都道府県で開催されるウェブ利用研修（集合研修即時配信）・ウェブ利用研修（学術集会）

開催日	研修会名称 研修会内容	主催者（実施機関） 問い合わせ先	確定単位数	適用 （漢方薬 生薬認定）	適用 （小児認定）
6/10(火)	処方鑑査の視点から考える臨床検査 電解質異常を見極める！ 処方鑑査の視点から考える臨床検査 電解質異常を見極める！	一般社団法人 リード・コンファーマ info@lead-conpharm.or.jp（平石勝巳）	1		
6/12(木)	地域医療を支える医師による薬剤師へのリスキリングオンライン 研修（3） 患者と共に歩む医療へ：薬剤師のための患者中心ケア講座	一般社団法人 ファルマ・プラス seminar@pharma-plus.info （ファルマ・プラス事務局）	1		
6/14(土)	第18期 中医学研修講座 臨床の部 咳嗽・喘息	一般財団法人 東方医療振興財団 gakkai@jptoho.or.jp（佐藤）	1	●	
6/15(日)	2025年度 日漢協漢方総合講座（第35回） 痛みの漢方治療	一般社団法人 日本漢方協会 j.kampo@jeans.ocn.ne.jp（山内）	3	◎	
6/17(火)	座間市薬剤師会 漢方基礎講座 アトピーの漢方薬の使い方	座間市薬剤師会 zamayaku.learning@gmail.com（橋本）	1	●	●
6/21(土)	第8回 静岡中部渡航医学セミナー（Web） 最近の我が国における麻疹の疫学状況～はしかは子供の病気に あらず～	一般社団法人 TOMOSO 054-204-0455（鈴木早苗）	2		
6/26(木)	薬剤師・糖尿病薬物治療セミナー 薬剤師が知っておきたい 糖尿病の薬物治療	一般社団法人 ファルマ・プラス info@pharma-plus.info （ファルマ・プラス事務局）	1		
6/28(土)	2025年 次のステップをめざす中医学研修講座 急性期の浮腫に対する中医治療	一般財団法人 東方医療振興財団 gakkai@jptoho.or.jp（佐藤）	1	●	
7/12(土)	第67回 静岡小児臨床研究ネットワーク勉強会（Web） 臨床的な視点で振り返る新型コロナウイルス感染症関連の死亡 統計	一般社団法人 TOMOSO 054-204-0455（鈴木早苗）	2		●
7/18(金)	第25回 臨床腫瘍夏期セミナー がん薬物療法TOPICS	東京がん化学療法研究会 tcog-desk@conf.bunken.co.jp（円城寺）	3		
7/19(土)	第25回 臨床腫瘍夏期セミナー がんにおける新規抗体医薬	東京がん化学療法研究会 tcog-desk@conf.bunken.co.jp（円城寺）	3		
7/20(日)	2025年度 日漢協漢方総合講座（第35回） 脳神経外科領域の漢方	一般社団法人 日本漢方協会 j.kampo@jeans.ocn.ne.jp（山内）	3	◎	
8/7(木)	地域医療を支える医師による薬剤師へのリスキリングオンライン 研修（4） 薬剤師のための診断思考プロセス入門：医師の視点を活かす実 践講座	一般社団法人 ファルマ・プラス seminar@pharma-plus.info （ファルマ・プラス事務局）	1		
10/9(木)	地域医療を支える医師による薬剤師へのリスキリングオンライン 研修（5） 薬剤師が学ぶ倫理的な問題解決—ケーススタディで対応力を磨く	一般社団法人 ファルマ・プラス seminar@pharma-plus.info （ファルマ・プラス事務局）	1		
12/11(木)	地域医療を支える医師による薬剤師へのリスキリングオンライン 研修（6） 薬剤師が身につける緩和ケアの実践スキル：症例から学ぶ勉強会	一般社団法人 ファルマ・プラス seminar@pharma-plus.info （ファルマ・プラス事務局）	1		

◎：必須研修の対象となります。